

## 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策 として消毒の徹底をお願いします！

### 車両消毒

車両消毒には動力噴霧器を用いて車両全体を消毒します。あわせて運転手の靴、足下マットも消毒します。

車両は全面から消毒液を散布し、左側面、後方、右側面の順に実施します。特に車両のタイヤ周りと車底を中心に消毒を行なって下さい。

### 農場出入り口の消毒

車両が通行する場所に1m<sup>2</sup>あたり消石灰0.5～1kgを目安にホウキで均一に広げます。表面がムラなく白くなる程度まで広げて下さい。高いアルカリ性を維持するために2週間程度の間隔で散布しましょう。

### 消毒槽の設置

畜舎入口や事務所入口に踏み込み消毒槽を設置します。踏み込み消毒槽に入る前に長靴についた汚れを落とすと消毒効果が高まります。消毒液(塩素系、逆性石けん)は適正な濃度に希釈し、少なくとも1日1回は交換が必要です。

冬季は消毒液が凍結するなど低温条件では消毒効果が低下するので、長靴底面に十分付着する量の消石灰をバットに入れて使用する方法もあります。

### 農場入り口での消毒と併せて入場者の記録の徹底を！

感染ルートの早期特定のため、農場を出入りした人、車両等の情報を、確認欄を設けた台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。

# 消毒薬の種類と消毒効果

(囲み枠は高病原性鳥インフルエンザウイルスに有効な薬剤)

液性	分類	商品名	希釈倍率	水10Lに溶かす量	畜舎	畜体	器具 器材	ウイルス					消毒効果					
								口蹄疫 等	一般 菌、ウイルス 等	芽胞 菌、グロ ストリジ ウム等	カビ	コウジウ ム	ウイルス	消毒効果				
酸性	ヨウ素系	クリンナツプA	200~400倍	25~50 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ファインホール	200~400倍	10~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハイオジッド30	500~1,000倍	25~50 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ポリアツプ16	500~1,000倍	10~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		シビルコンS	500~1,000倍	10~20 g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		クレンテ	500~1,000倍	10~20 g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アルカリ性	アルデヒド系	スミクロール	500~1,000倍	12.5~50 g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		グルタクリーン	200~800倍	25~50 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	複合系	アリバンド	200~400倍	10~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		クリアキル-100(NaOH添加)	500~1,000倍	10~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	石灰	消石灰	散布(0.5~1kg/m <sup>2</sup> )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		10%消石灰乳	1 kg	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	逆性石けん	パコマ	500~800倍	1.25~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		オスバン	200~500倍	20~50 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		アストツプ	500~2,000倍	5~20 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中性	アルコール	消毒用エタノール	そのまま使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オルソ剤		タナベゾール	100~200倍	50~100 mL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

**！注意！酸性とアルカリ性の消毒薬は混ぜて使用しないこと！**

※1 休業期間 豚、鶏 2日間  
 ※2 休業期間 牛、馬、豚、豚・山羊 5日間、鶏 3日間  
 消毒効果 ○:効果あり、△:効果不確実、×:効力なし、-:不明

家畜の病気に関するお問合わせは山梨県東部家畜保健衛生所まで  
 電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108  
 夜間の連絡は・・・090-5535-8005  
 土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005 または090-5544-7868